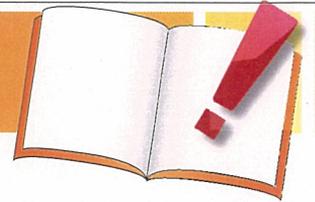


有限会社村田堂

仕立て直しと繊維リサイクルができる京都流エコ学生服



！ 京都発のエコな制服 Kyo-seifuku 『eko さくら』

- ▶ 衣服のごみは日本全体で年間約 126 万トン、そしてその 9 割は焼却・埋め立て処分されているといわれている。従来、学生服は子ども達の成長に伴い買い替え、不要になれば廃棄処分していたが、当社ではサイズの合わなくなった学生服を仕立て直すことにより、長く着用してもらい、最終的に、不要になった学生服は回収・リサイクルし、反毛原料として再資源化し有効活用する。また、仕立て直しと繊維リサイクルを促進するために『服育活動』を推進している。



！ 知恵の使いどころ：歴史ある学生服専門店としての挑戦

- ▶ 「服育活動」を提供することにより、修理する人、回収に出す人、地域資源に興味を持つ人、社会的マナーを身につける人が増加。学校への出前授業やイベントでのワークショップ（いらなくなった服を使って紙や京こまを作る等）は 5 年間で通算 50 件以上の実績。
- ▶ 学生服は成長対応型縫製パターンを採用。ブレザーの袖部分、バスト部分、スラックスやスカートのウエスト部分のサイズ変更が可能となり、『物を大切にする』精神を次世代に伝える。
- ▶ 京都の伝統産業である西陣織のシルクネクタイ、ブレザーの裏地、シャツの袖、襟裏には、友禅柄プリント生地を使用。子供達に『伝統産業』を身近なものに感じる機会を提供。



！ 私たちのチャレンジ

- ▶ 衣服ゴミ問題改善、地球温暖化対策、社会的マナーの向上に寄与。地域に密着した企業として、学校、子ども、保護者の方たちと共に地域の活性化を目指す。
- ▶ リサイクルした反毛原料は、現在、車の内装材などへ再資源化しているが、このほかの利用方法についても模索するため、昨年より京都工芸繊維大学のソフィア伝産研究会の分科会にて共同開発を進行中。
- ▶ 太陽光発電パネル普及を促進する『寄付金付き学生服』の販売など、新しい商品販売戦略を展開。
- ▶ 修学旅行で京都に来る学校に対し、京都の文化を学び、仕立て直しと繊維リサイクルできる一環システム紹介し、企画の採用を提案していく。今後新たな学生服のビジネスモデルとして全国展開を目指す。

● 会社概要

代表者	長屋 吉彦
所在地	京都市中京区高倉二条上る天守町 744
事業概要	繊維製品小売業（学生服専門店）
電話番号	075-231-1593 URL http://www.muratado.co.jp/